

★ちば県議会だより

党派等別議員数		
党派等名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	50人
立憲民主・千葉民主の会	立千民	13人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千翔会	千翔会	4人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	2人
平和の党	平和党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
無所属議員	無所属	4人
定数94人 現員85人 (令和4年5月29日現在)		

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会 編集 千葉県議会事務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043 (223) 2523 FAX 043 (222) 4073 千葉県議会 検索



6月定例会県議会は、5月27日に招集され、6月21日までの26日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、条例の一部改正など議案11件、報告1件が上程され、知事から提案理由説明と新型コロナウイルス感染症等について報告がありました。

6月2日から6日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、19名の議員が登壇し、知事の政治姿勢をはじめ、財政問題、新型コロナウイルス感染症対応、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

各常任委員会は、6月13日から4日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、令和4年度補正予算関係の議案1件が追加上程され、知事から提案理由説明があった後、所管の常任委員会(総務防災・健康福祉・環境生活警察・商工労働・農林水産)に付託され、具体的・専門的な審査が行われました。

本会議再開後、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、追加上程された議案を含む12件の議案全てが原案のとおり可決・承認されました。

その後、追加上程された人事案件4件が同意され、続いて、議員発議議案(意見書)14件のうち1件が可決されました。

次に、各常任委員会委員が選任され、各委員会において正副委員長の互選が行われました。

続いて、本会議再開後、信田光保議長、江野澤吉克副議長の辞職により、正副議長選挙が行われ、議長に佐野彰議員、副議長に鶴岡宏祥議員が選出されました。

最後に、議会運営委員会委員が選任され、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

代表質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 6月 検索

6月3日(金)



千翔会
水野 友貴 議員
(我孫子市)

- 知事の政策方針
- スマート県庁への転換
- 教育
- 湖沼の環境保全
- 地域の安全対策
- 高齢者福祉



公明党
田村 耕作 議員
(千葉市花見川区)

- 県職員の働き方
- 公共交通
- 防災・防犯
- 動物愛護
- 文化芸術振興
- 河川

6月2日(木)



立千民
入江 晶子 議員
(佐倉市・印旛郡酒々井町)

- カーボンニュートラルの実現
- 不妊治療・フレコンセプションケア
- 金属スクラップヤード対策等
- 有機農業・オーガニック給食
- 印旛沼流域水循環健全化計画
- 教員の採用



自民党
武田 正光 議員
(流山市)

- 学校給食費の無償化
- 地域経済の活性化
- 新型コロナウイルス感染症への対応
- ウクライナからの避難民の支援
- 成田空港
- 金属スクラップヤード等への対応

議長、副議長紹介



第76代議長
佐野 彰 議員
(自民党 千葉市中央区 5期)



第74代副議長
鶴岡 宏祥 議員
(自民党 茂原市 4期)

6月21日(閉会日)本議会において、第76代議長に佐野彰議員、第74代副議長に鶴岡宏祥議員が選出されました。就任に当たり、佐野議長は「デジタル化をはじめ議会機能の一層の充実・強化と、県民に開かれた議会運営を目指し、630万県民の負託と信頼に応え、誠心誠意、その職責を果たしてまいります」と抱負を述べました。

また、鶴岡副議長は「議長を支え、公正かつ円滑な議会運営のため全力を尽くしたい」とあいさつしました。

千葉県議会公式 ツイッター・フェイスブック 開設しました!

県議会の情報を随時配信いたしますので、ちば県議会だよりと合わせて、ぜひご覧ください。

【ツイッター】
<https://twitter.com/chibakengikai>



【フェイスブック】
<https://www.facebook.com/chibakengikai>



千葉県議会をわかりやすく紹介した動画をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください! また、DVDの貸し出しも行っていきます!

ホームページアドレス
<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>



可決・承認・同意された議案

- ◆令和4年度補正予算関係
 - ▽一般会計
 - ◆条例の一部改正(5件)
 - ▽千葉県県税条例
 - ▽千葉県議会議員及び千葉県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例
 - ▽使用料及び手数料条例
 - ▽民生委員の定数を定める条例
 - ▽千葉県病院事業の設置等に関する条例
 - ◆その他(10件)
 - ▽市の境界変更
 - ▽契約の締結(2件)
 - ▽契約の変更
- ▽権利の放棄
- ▽専決処分承認
- ▽副知事の選任同意
- ▽収用委員会委員の任命同意
- ▽監査委員の選任同意(2件)
- ◆可決された意見書
 - ▽国における令和5年度教育予算拡充に関する意見書



代表質問から

学校給食費の無償化

問 知事は公約であった学校給食費無償化をどのように進めていくのか。

答 未来を担う子どもたちと保護者を支援し、教育の環境を整えることは大変重要なことである。感染症の影響が長期化する中で、食料品をはじめとする物価の高騰により、家計への負担の増加が懸念をされ、特に成長期の子どものいる世帯では影響が大きく、支援が必要であると考えている。

また、市町村教育委員会を対象に実施した学校給食に関する調査によると、県内の21の市町が、少子化対策や子育て支援のため、給食費無償化を実施しているが、食料費の高騰は、これらの自治体の財政面にも影響を与え、取り組みの継続に課題が生じる可能性がある。

こうした中で、県としても、市町村や保護者の負担を軽減するため、市町村と連携した給食費無償化の支援について、国の経済対策の活用も視野に、実施に向けた検討を進めていく。



地域経済の活性化

問 国の緊急対策を踏まえ、どのように中小企業を支援していくのか。

答 昨今の原油価格・物価高騰等を受け、今回の国の緊急対策では、実質無利子・無担保融資の延長等の資金繰り支援や、事業再構築補助金の緊急対策枠創設などの中小企業対策が盛り込まれている。

こうした中、県内の中小企業からは、仕入価格や燃料費が高騰しているにもかかわらず、価格に転嫁しにくく、収益状況が悪化している。

- ・国の支援メニューは豊富であるがわかりづらい
- ・事業再構築補助金はハードルが高く、申請が難しい

そのため県では、まず、中小企業の伴走支援体制を充実した他、補正予算に向け、国の緊急対策の詳細について確認をしながら、これを補完するものとしてどのような支援が適当か、急ぎ検討を進めている。

問 家畜飼料の価格高騰に対して、県としてどのように取り組んでいくのか。

答 飼料価格の高騰に応じたセーフティネットとして「配合飼料価格安定制度」が設けられており、1年間の平均価格を基に設定される基準価格と現在の輸入原料価格との差額が基金から補填されるこ

ととなる。この制度について、国は、全国知事会等の要請に応じ、今回の総合緊急対策において、基金への積み増しを決定した。

しかし、現在の制度では、飼料価格の高止まりが長期に続いた場合は基準価格の上昇により、現在の価格との差額が少なくなるため、補填が発動されにくくなるという課題がある。このため、国に対し、制度の見直しについて要望するとともに、県としても、必要な独自の支援策について検討している。

なお、中長期的には輸入飼料に過度に依存した畜産から国産飼料に立脚した畜産への転換を図っていくことが必要である。このため、自給飼料の生産拡大に向け、水田において主食用米から飼料作物への一層の転換や、必要な機械の導入支援を進めていく。

新型コロナウイルス ウイルス感染症

問 県は、新型コロナワクチン接種の促進にどのように取り組んでいくのか。

答 県では、市町村や医療機関などと連携するとともに、JR津田沼駅に近接する県集団接種会場において接種を進めており、5月末現在の3回目接種の接種率は、12歳以上では66・1パーセント、60歳以上では88・4パーセントとなっている。

また、4回目接種については、接種対象要件の周知や、高齢者施設における接種体制の構築について、関係機関との調整を進めており、5月末から市町村において順次開始されている他、7月からは、県接種会場においても実施する予定である。

こうした取り組みに加え、「ちば県民だより」などを活用し、ワ

成田空港

問 成田国際空港株式会社が策定しようとしている「新しい成田空港」構想に、県はどのように関わっていくのか。

答 空港会社が検討している「新しい成田空港」構想は、旅客施設の再構築や貨物機能の高度化、アクセスの改善等を図ろうとするものであり、これらは周辺地域のまちづくりとも大きく関わることから、県としても大変重要であると考えている。

空港会社としても、構想の策定に当たっては、今後、幅広い分野の有識者や専門家などに加え、県や周辺市町からも意見を聞いていくこととしている。

県としては、新たな構想に基づく成田空港の機能強化の取り組みが、我が国の国際競争力の強化に寄与するとともに、「地域の発展」と「空港の発展」が好循環する持続的な地域づくりにつながるよう、国や空港会社に働きかけていく。

問 県は、金属スクラップヤード等の規制の在り方について、どのように考えているのか。

答 県では、昨年度から、いわゆる金属スクラップヤード等の実態を把握するための調査を行っており、昨年度未までに、332カ所の事業場のうち、108カ所で、騒音・振動、火災の発生等を確認している。これまでも、それらの事業場が、

クチンの安全性や有効性に係る周知や啓発を行うとともに、接種の動機付けにつながるようなメッセージの発信などにより、追加接種を促進していく。

廃棄物処理法の対象である有害使用済み機器等を扱う場合は、同法の保管基準の遵守を指導しており、また、同法の対象外の事業場であっても、著しく高い堆積や火災発生の恐れが認められる場合等には、適正保管を指導している。

しかし、実態調査の状況等を踏まえると、金属スクラップヤード等に着目した規制が必要と認識をしており、今後、県条例の制定について検討したいと考えている。

知事政治姿勢

問 2050年カーボンニュートラルに向けて、知事はどのようなビジョンをもって取り組んでいくのか。

答 カーボンニュートラルに向けた取り組みは、持続可能な千葉県を将来世代に残す上で不可欠なものであり、本県の豊かな自然環境や産業特性などのポテンシャルを生かし、環境保全と経済成長の好循環を構築していくことが重要と考えている。

そのため、県として、行政・県民・事業者等のあらゆる関係者が、カーボンニュートラルの目的を共有し、主体的に取り組めるよう、意識改革や行動変容を促すとともに、産業界における技術革新や社会実装などの後押しに加え、災害対応を視野に入れた電力強靱化につながる取り組みを進める。

さらに、本県を舞台に先進事例や優良事例を積み重ね、県内各地に広く波及させるとともに、全国をリードしていけるよう取り組んでいく。

問 海の文化について、知事はどのようなビジョンに基づき、どのように展開していくのか。

答 三方を海に囲まれている本県

には、数々の海の幸がもたらす豊かな食文化や、萬祝、大漁旗といった独自の伝統的な漁業文化、サーフィンや野外フェスなどの豊かな自然環境を生かした新たな文化まで、多彩で魅力ある文化芸術が育まれている。

そこで県では、今年度、本県の「海」をテーマに、「県民の日」中央行事や県立博物館での特別展を開催する他、千葉の海をPRするための統一デザインの作成やイメージカラーの選定等に取り組んでいく。

他にも、海に関連するさまざまなイベントの開催やアート展示などを通じた魅力発信の方策の検討を進めるなど、千葉の海の独自性を生かしたブランド化を図り、郷土に対する県民の誇りと愛着の醸成につなげていく。

公共交通

問 市町村域を超えた広域の地域公共交通の利便性を確保するため、県は市町村をどのように支援していくのか。

答 地域における公共交通の利便性を確保するには、利用者の移動実態を踏まえ、市町村域を超えた交通圏の単位で計画を策定し、効果的な地域交通を実現していくことも重要となる。



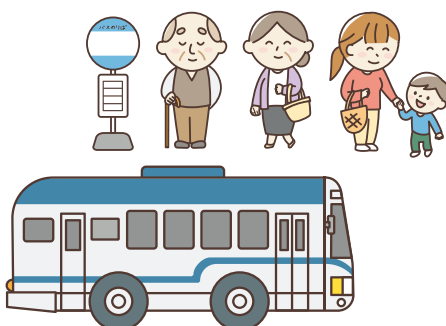
行政手続きのデジタル化

問 今後、県民がデジタル化の恩恵を受けられるようにするために、県として、具体的に行政手続きのデジタル化にどのように取り組んでいくのか。

答 県では、県民や事業者の利便性や生産性の向上を図るため、行政手続きのデジタル化を推進することとしている。

具体的には、今年度から、申請件数が多い約600の行政手続きについて、オンライン申請様式の作成や業務フローの見直しを集中的に実施し、今後3年間でオンライン化を図ることとしている。

引き続き、デジタル技術の活用や業務プロセスの改善を通じて、県民がデジタル化の恩恵を実感できるように取り組んでいく。



各常任委員会の
主な質疑から

総務防災常任委員会

問 出水期における風水害への備えとして、県では避難の在り方について、どう考えるのか。

答 災害の状況等に応じ、避難所への避難だけでなく、自宅や親族・友人宅、ホテル等、分散避難も有効と考えている。

総合企画企業常任委員会

問 規制改革実施計画が閣議決定され、成田空港周辺の農地の規制緩和が盛り込まれたが、国家戦略特区の指定の見込みはどうか。

また、今後どのような手続きが行われるのか。

答 国における特区指定の検討の第一歩であると認識しているが、今後、規制緩和の必要性について国の十分な理解を得ることが必要である。

また、特区の指定を受けるためには、国の特区諮問会議の審議を経て、関係法令が改正される必要があるが、その前段として、民間有識者が主導するワーキンググループにより調査・検討が行われること

とから、県としては、特区の指定に向け、関係者と連携し、しっかりと対応していく。

健康福祉常任委員会

問 物価高騰等の影響により増加が懸念される生活困窮者の支援体制構築への取り組みは、どのように行われるのか。

答 物価高騰の影響による生活困窮者に対応するため、町村の所在する6つの圏域において、行政や関係機関等が連携する場を設け、支援についての状況確認や課題の整理、連携体制や方法などの検討を行い、子ども食堂等の活動を行う民間団体を支援する。また、支援体制の構築を行う市に対して、助成を行っていく。

環境生活警察常任委員会

問 今回、事業者向けの省エネ・再エネ設備等に補助することとしたが、その目的は何か。

答 県としては、中小事業者の脱炭素に資する設備導入の負担を軽減し、カーボンニュートラルを推進するとともに、補助要件としてCO2CO2(コソコソ)スマート宣言事業所への登録を求めることで、中小事業者の自主的な取り組みを一層促進し、中小事業者の意識変革・行動変容にもつなげていきたいと考えている。

また、こうした設備更新により、この夏と冬の電力逼迫に向けた節電対策にもつながるものと期待している。

商工労働常任委員会

問 省エネ・再エネ型事業再構築・設備投資支援事業について、3種類の補助金が創設されることだが、どのような目的で分けているのか。

答 本事業は、価格高騰に直面する県内中小企業等が、省エネ・再エネ化を図るための設備投資を行う場合に支援するものであり、複数のメニューを用意することで、支援を受ける中小企業等が、適切な補助金を選択できるようにしたいと考えている。

農林水産常任委員会

問 今回の飼料高騰に対する支援について、厳しい状況にある畜産農家に速やかに届けるため、どのような仕組みで交付しようと考えているのか。

答 国の配合飼料価格安定制度のとりまとめ団体など、農家への支払いを多く扱っている団体に協力してもらい、既存の仕組みを活用することで、速やかな支援金の交付を図っていききたい。

県土整備常任委員会

問 銚子連絡道路の匝瑳市から旭市間について、どのよう

に取り組んでいくのか。

答 匝瑳市から旭市までの13キロメートル区間については、今年度より新規事業化したところであり、全線にわたって地形測量などを実施する予定である。

また、早期の整備に当たっては、地元との理解と協力が不可欠であることから、測量の実施に先立ち、地元説明会を開催し、理解を得ながら進めていく。

文教常任委員会

問 教員のICT活用指導力の状況はどうか。また、今年度の取り組みはどうか。

答 令和2年度の国の調査で、約8割の教員が教材研究や指導の準備などにICTを活用する能力があると答えた。今年度の取り組みとして、全ての学校種の教員を対象とした、授業実践につながる研修を実施し、ICT活用指導力の向上に努める。



議会において 同意・選出された委員・議員	
監査委員	江野澤吉克(自民党) 鈴木 衛(自民党)
かずさ水道広域 連合企業団議員	森 岳(自民党)

(令和4年6月21日現在)

議会運営委員会委員		
現員/定数	16 / 16	
委員長	木下 敬二(自民党)	
副委員長	山本 義一(自民党)	
委員	自民党	江野澤吉克 小池 正昭 岩井 泰憲 石井 一美 中村 実 伊豆倉雄太 秋本 享志 高橋 祐子 木名瀬訓光
	立千民	天野 行雄 入江 晶子 野田 剛彦
	公明党	赤間 正明 田村 耕作
	千翔会	谷田川充丈
	共産党	みわ 由美
委員外議員	一人会派 無所属議員	西尾 憲一(平和党) プリティ長嶋(県民声) 伊藤とし子(市民ネ) 秋葉 就一(リベ民) 坂下しげき(無所属) 田沼 隆志(無所属) 市原 淳(無所属) 松崎 太洋(無所属)

(令和4年6月21日現在)

常任委員会委員									
常任委員会名	総務防災	総合企画企業	健康福祉	環境生活警察	商工労働	農林水産	県土整備	文 教	
現員/定数	10 / 12	11 / 12	12 / 12	10 / 12	9 / 11	10 / 11	12 / 12	11 / 12	
委員長	川名 康介 (自民党)	小野崎正喜 (自民党)	木名瀬訓光 (自民党)	高橋 祐子 (自民党)	伊豆倉雄太 (自民党)	高橋 秀典 (自民党)	秋本 享志 (自民党)	茂呂 剛 (自民党)	
副委員長	伊藤 寛 (自民党)	宮坂 奈緒 (自民党)	中村 実 (自民党)	三沢 智 (自民党)	佐藤健二郎 (自民党)	小路 正和 (自民党)	石井 一美 (自民党)	鈴木ひろ子 (自民党)	
委員	自民党	浜田 穂積 鈴木 昌俊 山中 操 武田 正光	宍倉 登 本間 進 今井 勝 岩井 泰憲	伊藤 和男 川名 寛章 石橋 清孝 佐野 彰 宮川 太	河上 茂 信田 光保 江野澤吉克 鈴木 衛 小池 正昭	小高 伸太 阿部 紘一 實川 隆 森 岳	酒井 茂英 木下 敬二 林 幹人	宇野 裕 阿井 伸也 瀧田 敏幸 鶴岡 宏祥 山本 義一	
		立千民	河野 俊紀 網中 肇	田中 信行 野田 剛彦	入江 晶子 菊岡たづ子	大川 忠夫	天野 行雄	竹内 圭司	高橋 浩 松戸 隆政
	公明党	藤井 弘之	阿部 俊昭	仲村 秀明	横山 秀明	赤間 正明	鈴木 和宏	秋林 貴史	田村 耕作
	千翔会						谷田川充丈	水野 友貴 大崎 雄介	岩波 初美
	共産党								加藤 英雄
	一人会派 無所属議員	プリティ長嶋 (県民声)	秋葉 就一 (リベ民) 坂下しげき (無所属)	市原 淳 (無所属)	伊藤とし子 (市民ネ)	田沼 隆志 (無所属)	西尾 憲一 (平和党) 松崎 太洋 (無所属)		

(令和4年6月21日現在)

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 6月 検索

6月6日(月)



自民党 佐野 彰 議員 (千葉市中央区)

羽田便の交差解消による騒音分散
都川流域の浸水対策と災害予防
食育及び県農林水産物の推進
県立図書館、博物館、美術館の機能強化



自民党 小路 正和 議員 (いすみ市)

いすみ市における河川の浸水対策
外房地域における高規格道路
県立高校の在り方
不妊治療の支援



自民党 茂呂 剛 議員 (八千代市)

東葉高速鉄道
印旛沼流域かわまちづくり計画
道の駅
教育問題



自民党 川名 康介 議員 (鴨川市・南房総市・安房郡)

過疎対策
農林水産業の担い手確保と事業承継
新型コロナウイルス対策を踏まえた観光振興
災害対策及び復旧

6月7日(火)



自民党 鶴岡 宏祥 議員 (茂原市)

千葉リハビリテーションセンター
人・農地プランの法定化
河川問題
地籍調査の推進



自民党 伊豆 雄太 議員 (市原市)

野生鳥獣対策
農業問題
圏央道周辺の企業誘致
高滝ダム堆砂



公明党 横山 秀明 議員 (八千代市)

物価高騰対策
ケアラー支援
多様な教育の場の確保
労働者協同組合の推進



立千民 安藤 じゅんこ 議員 (松戸市)

教育行政
福祉行政
県民の命を守る取組

6月8日(水)



自民党 森 岳 議員 (木更津市)

開発行為
水産業の振興
木更津港の活性化
木更津金田西地区の土地画整理事業



自民党 木名瀬 訓光 議員 (野田市)

消防団への支援
児童相談所の第三者評価
青少年の健全育成
県立学校のトイレ



立千民 松戸 隆政 議員 (松戸市)

物価高騰対策
DX推進のための行政改革
持続可能なごみ処理体制の構築
松戸市の道路問題・安全対策



市民ネ 伊藤 とし子 議員 (佐倉市・印旛郡酒々井町)

新型コロナウイルス自死問題
佐倉市国庫返還金5億3000万円
酒々井町の主権者教育
病室を教室にするテレロボ利用



自民党 伊藤 寛 議員 (習志野市)

災害時の情報通信基盤の構築
高等学校のバリアフリー環境
国際総合水泳場の老朽化対策
通学路指定箇所交通安全対策



自民党 宮川 太 議員 (鏡子市・香取郡東庄町)

キャッシュレス化
スポーツの振興
道路問題
教育問題



自民党 今井 勝 議員 (我孫子市)

手賀沼の治水対策
信号機のない横断歩道の安全確保
我孫子市・柏市にまたがる田中調節池
成田線の利便性向上

会議録速報版

いち早く議会の質疑情報等をお届けするため、新たに本会議の会議録(速報版)の掲載をスタートしました。
※確定した会議録が会議録検索システムに登録されるまでの間、掲載します。

千葉県議会 速報版 検索

千葉県議会ホームページで動画配信中

●インターネット中継(ライブ・録画)本会議
および予算委員会(過去3年分視聴可)

スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。



千葉県議会中継 検索

千葉県議会ホームページ

県議会のさまざまな情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介 ● 傍聴のご案内
- 会議録検索 ● 会議の概要
- 議会図書室の利用案内



〈ホームページアドレス〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

6月定例県議会 知事あいさつ

このたび提案致しました案件は、各種条例案およびその他附帯議案の11議案の他、報告1件です。

最初に議案第1号から議案第5号までの5議案は、条例の一部改正に係るものです。

議案第1号は、地方税法等の一部改正に伴い、不動産取得税の申告手続きを原則不要とするなどのため、議案第2号は、選挙運動に係る公費負担の限度額を改定するため、議案第3号は、長期優良住宅の認定に係る手数料の新設等を行うため、議案第4号は、民生委員の定数を変更するため、議案第5号は、千葉県こども病院の非紹介受診料を改定するため、それぞれ条例の一部を改正するものです。

次に、議案第6号は、土地改良事業の施行に伴い、旭市と匝瑳市の境界を変更するため、議案第7号および議案第8号は、都市計画道路の整備や旭警察署の建替工事に係る契約を締結するため、議案第9号は、千葉県社会福祉センターの建築工事請負に係る契約金額を変更するため、議案第10号は、千葉中小企業再生ファンド2号の清算に伴い、県の貸付債権の一部を放棄するため、それぞれ議会の議決を得ようとするものです。

また、議案第11号は、地方税法等の一部改正に伴い、千葉県県税条例の一部改正について専決処分を行ったため、議会の承認を得ようとするものです。

◎当面する諸問題

まず、新型コロナウイルス感染症について申し上げます。

本年3月下旬にはまん延防止等重点措置が終了し、3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークとなりましたが、感染拡大防止対策への県民、事業者の皆さまのご協力により、新規感染者数や確保病床の使用率は、連休後も大きく増加することなく、緩やかな減少が続いています。

あらためて、県民の皆さま、事業者の皆さま、医療を支えてこられた医療関係者の皆さまのご協力に、心から感謝を申し上げます。

こうした状況を踏まえ、今後、日常生活を取り戻していくに当たり、まずは教育の現場において、感染症対策はしっかりと継続しながら、地域や学校の状況を踏まえ、児童生徒の成長に欠かせない教育活動の制限を緩和していくこととしました。

また、飲食業や観光産業の需要喚起策として、3月下旬から、プレミアム付き食事券を販売する「GoToイートキャンペーン」を再開した他、旅行代金の割引を行う「千葉とく旅キャンペーン」については、対象期間を6月末まで延長して実施しているところです。

一方、県外では一部に新規感染者数が増加している地域も見られるこ



とから、感染状況への警戒を続けていく必要があります。

このため、県では、「富里臨時医療施設」の開設、ゴールデンウィーク期間中における臨時検査実施拠点の設置、県の集団接種会場における若者向けワクチン接種の実施や夜間受付時間の延長など、さまざまな対策を講じているところです。

県としましては、社会経済活動のさらなる回復を図るためにも、必要な医療提供体制の確保や感染拡大の防止に、気を引き締めて取り組んでまいります。

なお、マスクの着用について、申し上げます。
これから夏季を迎えるに当たり熱中症のリスクが高まってまいります。

また、特に就学前の児童にとって、マスクを着用した状況での活動が発達に影響する可能性も指摘されているところです。

このため、県民の皆さまに対し、
・保育所の園庭などの屋外で、児童がマスクなしで活動することについて、ご理解をいただきたいこと

・就学前の児童に限らず、屋外において、周囲との距離を十分に確保した上で運動や作業を行う時などは、マスクなしをご検討いただきたいこと

・ただし、屋内外にかかわらず、会話をする時や人が密集している時などの感染リスクが高い場合は、これまでと同様、マスクを着用し、必要な感染防止対策を徹底していただきたいこと

などについて、お願いしたところであり、今後、周知を行ってまいります。
この他、ウクライナ情勢への対応について報告がありました。知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧になれます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

令和4年9月定例県議会
会期および議事・委員会予定(素案)

月日	議事・委員会予定	開議時間
9月15日	開会 TV	午前10時
22日	質疑並びに一般質問 TV	//
26日	// TV	//
27日	//	//
28日	//	//
29日	//	//
30日	//	//
10月3日	//	//
5日	常任委員会 (総務防災・総合企画企業)	//
6日	// (健康福祉・環境生活警察)	//
7日	// (商工労働・農林水産)	//
11日	// (県土整備・文教)	//
14日	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。
※傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

TV …… ちばテレビで生放送を予定しております。

…… パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。